



4月 児童クラブ

安全ポイント



安全点検重点事項

1. 緊急連絡先

人命救助が最優先・連絡先は複数

緊急時の保護者対応の確認

- ・ 繋がらなかった場合の対応の許可をもらっておく
- ・ 一斉配信（メール等）の場合はタイトルに『緊急』と入れる

子どもが健康状態を
自覚し言葉にできるように

2. クラブ室内・周辺

大人の先入観は、子どもの視点を借りて変える

- ・ 継続・新入児童それぞれ、子どもと確認する（安全点検・ルール）
- ・ 学期毎で、環境・遊び・発達の状況が変わることを共有する
- ・ 日陰・風通しのいいところの確認（日傘の活用）
- ・ 年間での、ルールや環境の変化を子どもと確認する（特に継続児童）

ルールを守ることと、
自分で考えて生活をする
ことのバランス

3. 児童の下校ルート

学校で知らされているルールを子どもに確認する

- ・ 地震・事故などがあった場合の対応を子どもと確認
- ・ 日陰や、待機できる場所、助けを求める場所の確認
- ・ 職員が迎えに行く場合の、持ち物の確認
（日傘・水分・冷えるもの・敷物・防犯ブザーかホイッスル など）

子どもの行動に
大きな変化があった際は
精神面・身体面を考える

児童への安全教育

- ・ 室内・室外のルール説明
- ・ 下校のルール説明・確認
- ・ 生活の流れの説明・確認
- ・ 遊びのルール説明・確認
- ・ 手洗い・うがいの実施

生活だからこそ、しっかりと確認する
（保育園・幼稚園の違いをならすように）
3・4年生の力を借りる

保護者への周知・確認

- ・ 緊急連絡先の変更等がないか
- ・ 習い事の変更なども徹底して
- ・ 児童クラブの役割と基準
（保護者の過度な要求に右往左往しないために）

職員への研修・講習

- ・ 毎月の、この勉強会
- ・ 各都道府県・市町村の研修を入れる
- ・ 実技研修の開催予定

避難訓練

- ・ 4月・7月（水遊び）・1月は、必須
- ・ 全職員が対応できるよう、避難経路を確認

放課後児童クラブの安全計画勉強会 まとめ

